



OSS 会員研修(全国統一研修会) 配信ご案内

新規配信案内

JPBM 会員研修 (全国統一研修会)

テーマ 「第34回 全国統一研修会Part I」

特別講話「大きく変わる事業環境へいかに対応するか」

講師：東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長（元経済産業事務次官）望月晴文氏

第1部「『新・適者生存』と専門家の役割」

パネリスト：JPBM 会員 法学博士・税理士 齋藤孝一、JPBM 会員 税理士 西野光則、JPBM 会員 技術士 大塚政尚

コーディネーター：JPBM 理事 税理士 小林一仁

第2部「専門家が顧問先に提案できる『DSCの事業モデル』の現場から」

講師：WICKS 株式会社代表取締役 下山二郎氏、悟中株式会社代表取締役 廣瀬真由加氏、

司会：株式会社DSC 業務推進室長 松本太作

【掲載期間】

・2019 年 9 月 17 日～
2020 年 3 月 31 日

【収録時間】

第1部約 130 分
(4 コマ)
第2部約 80 分
(4 コマ)

【研修の主な内容】

特別講話は「大きく変わる事業環境にどう対応するか」をテーマに望月氏ならではの柔軟なフォーカスによるお話しが会場を引き付けました。第1部では齋藤孝一氏から、会社法を踏まえた事業承継の落とし穴について詳解。西野光則氏より、経営管理ツールを活用したこれからの中小企業の経営支援業務の提案、また大塚政尚氏から、今後顕在化が予想される中小・中堅企業の再生案件に対応できる次世代型経営人材の育成に向けた取り組みの提案がされました。いずれも、これからの経営者や専門家にとって重要アイテムとなり、会場参加者も熱心に聞き入っていました。小林一仁氏からは、JPBM ネットワークとパネリストとの連携の扉を開き、具体的な事業を進めていこうと呼びかけました。

第2部は「連携して日本中の地域を面白くしよう！」をスローガンに、松本太作氏より DCS が進める本業分野の事業支援と、JPBM 各会員専門分野の経営支援を融合させて、地域 PJ を組成し、「コネクトフォーラム」において具体的な事業を展開するモデルを解説。廣瀬真由加氏より、地域の漁業に付加価値をもたらす「熟成魚」を紹介。水産の6次化産業を確立し、素材の加工から地域販売、市場マーケティング等につなげていきます。下山二郎氏より、スマートモビリティ「BOLT」やサイバーセキュリティ「ガブリエル」の紹介、また飛び入りで開発元の VirnetX 社 CEO の Mr. kendall 氏よりご挨拶がありました。会場からも、活発な質問があり、これからの会員との連携の可能性が強く感じられる研修となりました。是非ご活用ください。